

平成 31 年 1 月 31 日

株式会社ダイナム

代表取締役社長 藤本 達司 様

一般社団法人パチンコ・トラスティ・ボード
評価委員会委員長 横山 和夫

拝啓 厳寒の候 貴台益々ご清栄のことと、心よりお慶び申し上げます。

さて、この度実施した「第 11 回 PTB 評価調査」において、貴社におかれては、その調査結果で、全 10 分野(96 項目)に関し、全ての分野において、トリプル A(AAA)の評価結果を獲得するという極めて優れた成績を収められました。

PTB 評価委員会として、その結果に対し、衷心よりお祝い申し上げると共に、貴台はじめ経営幹部・社員各位の、これまでの不断の努力に、心から敬意を表すると共に、この調査に、真摯に向き合い、一步一步努力を積み重ね、改善、前進する考え方を持ち続けている貴社社員の皆様の取り組みに対し、心より感謝申し上げます。誠に有難うございました。

これまでの経緯を振り返ってみますと、PTB 設立の年、2005 年の秋に、調査項目の基準が出来上がり、試しの調査を、貴社を始めとする数社の社員会社で実施し、翌 2006 年から、第 1 回目の調査を、貴社を含めた社員会社 7 社が、実施していったのが調査のスタートでありました。

貴社におかれては、今回の 2018 年度における第 11 回目の評価調査まで、着実に調査を行ってこられました。

2016 年 12 月実施の第 9 回評価調査では、初めて全 10 分野でのトリプル A の評価結果を獲得され、当時、貴社では、その結果を自社のホームページで公開し、経営体制確立のための努力の成果として、業界誌紙にも取り上げられました。その後、第 10 回評価調査では、「評価基準」の厳格化等の影響もあり、一部の分野で、トリプル A を獲得出来ないという結果もあり、あらためて、連続してトリプル A を獲得していくことの難しさを、貴社の皆様も感じられたのではないかと拝察致します。

そして、今回は、前回から、いくつかの項目・分野で、更なる改善が図られ、再度の全分野でのトリプル A の獲得という評価結果が実現出来た事は、経営体制の確立が、一層強く、確実に、進んでいることを示しているのではと考えております。

今回の結果は、パチンコホール経営企業にとって、上場企業の模範ともいえる先進的な経営体制の構築が出来ていると言えるものであり、業界リーダーの一社として、引き続き、今後もより優れた経営企業として突き進んで戴き度、大いに期待する所です。

当 PTB 評価委員会では、今回の評価結果について、貴社ホームページへの公開をお願い申し上げます。遊技産業業界のみならず、社会全般に対して、貴社のより強固な経営体制の構築を目指す過程の対外発信を通じて、PTB の評価調査を社会に知って戴く機会につながれば、誠に有り難く、宜しく願い申し上げます。

敬具